

第2号議案

生出地区地域交通試験運行 I 事業 の実施について



1 生出地区の概要

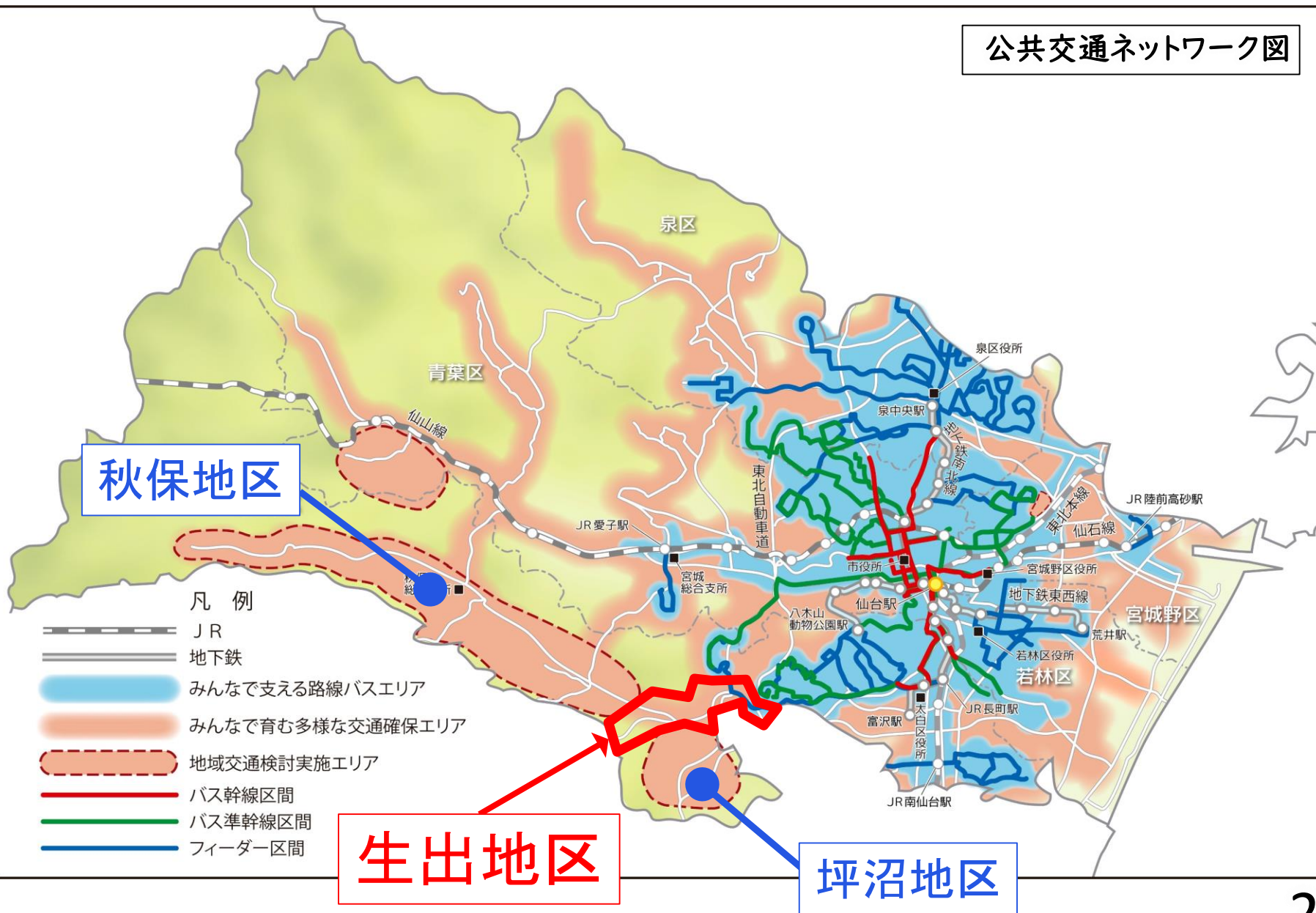
2 生出地区交通検討会の検討経過

3 事業計画の概要

4 今後のスケジュール

1 生出地区の概要

公共交通ネットワーク図



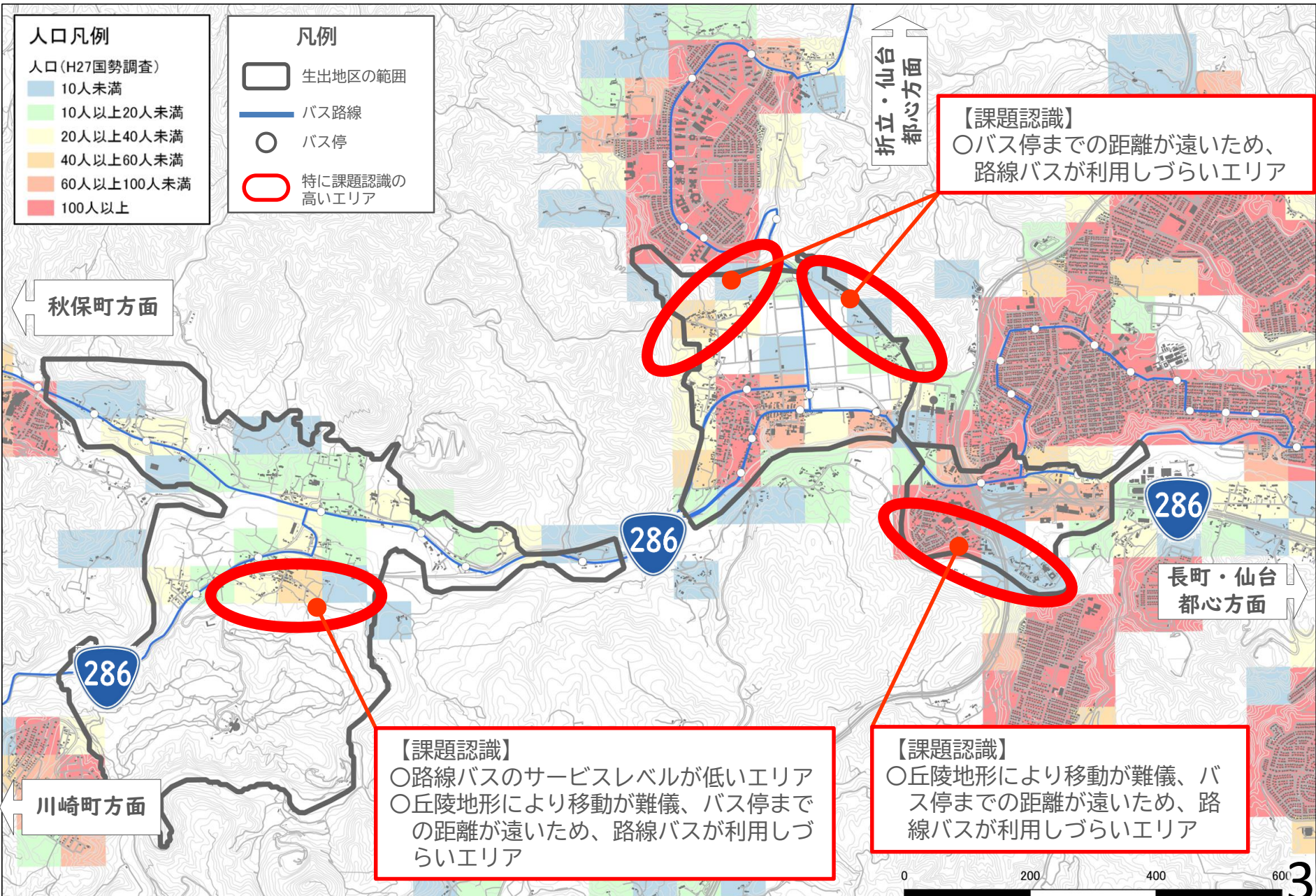
1 生出地区の概要

人口凡例
人口 (H27国勢調査)

| |
|-------------|
| 10人未満 |
| 10人以上20人未満 |
| 20人以上40人未満 |
| 40人以上60人未満 |
| 60人以上100人未満 |
| 100人以上 |

凡例

| |
|--------------|
| 生出地区の範囲 |
| バス路線 |
| バス停 |
| 特に課題認識の高いエリア |



【課題認識】
○バス停までの距離が遠いため、
路線バスが利用しづらいエリア

【課題認識】
○路線バスのサービスレベルが低いエリア
○丘陵地形により移動が難儀、バス停までの距離が遠いため、路線バスが利用しづらいエリア

【課題認識】
○丘陵地形により移動が難儀、バス停までの距離が遠いため、路線バスが利用しづらいエリア

1 生出地区の概要

2 生出地区交通検討会の検討経過

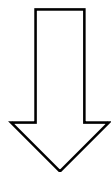
3 事業計画の概要

4 今後のスケジュール

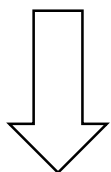
2 生出地区交通検討会の検討経過

平成27年～平成31年 「まちづくり支援専門家派遣制度」を活用

- ・生出地区の交通課題解決に向けた検討



令和3年2月10日 生出地区交通検討会発足



- ・生出学区連合町内会の町内会長等で構成
- ・毎月1回程度、計12回の検討会を実施

令和4年8月16日 事業計画策定

1 生出地区の概要

2 生出地区交通検討会の検討経過

3 事業計画の概要

4 今後のスケジュール

3 事業計画の概要（事業計画書（案）抜粋）

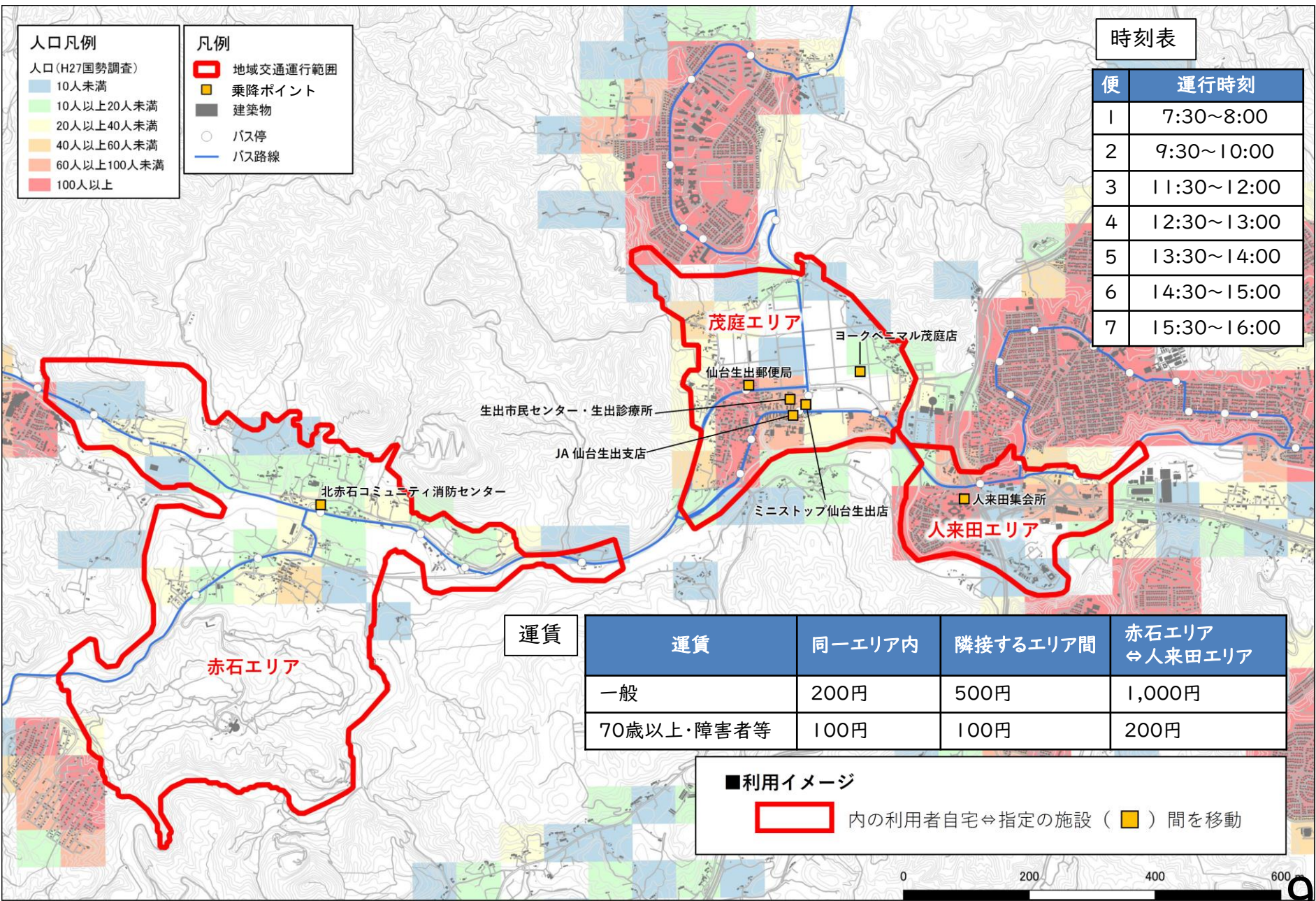
事業計画の概要①

| | | |
|-------|-------------------|--|
| 事業の名称 | 生出地区地域交通試験運行 I 事業 | |
| 運営主体 | 名称 | 生出地区交通検討会 |
| | 所在地 | 仙台市太白区 |
| | 代表者 | 会長 山田 勝三郎 |
| | 説明 | 生出地区交通検討会は、地域の8町内会が中心となって、乗合タクシー事業の運営のために設立した団体である、定期的に役員が集まり、試験運行の実施や利用促進企画等について検討を行っている。 |
| 運行事業者 | 名称 | KM仙台タクシー株式会社 |
| | 所在地 | 仙台市太白区茂庭字人来田西143-17 |
| | 代表者 | 代表取締役 佐々木 昌二 |

事業計画の概要②

| | | |
|-------|------------|---|
| 事業の概要 | 運行形態 | 乗合タクシー（区域運行型） |
| | 運行開始 | 令和4年10月3日（令和5年3月31日まで） |
| | 事業許可 | 道路運送法 第4条 |
| | 使用車両 | 小型乗用車(セダン 定員5名) 1台（常用車） 小型乗用車(セダン 定員5名) 3台（予備車） |
| | 運行日 ・回数 | 平日のみ 7回/日 ※12/31～1/3、予約がない場合は運休 |
| | 利用人数 | 420人（見込み） |
| | 運賃設定 | 一般 200円／500円／1,000円 70歳以上、障害者等 100円／100円／200円 回数券 1,000円／10枚（一般、70歳以上・障害者等共通） |

事業計画の概要③



人口凡例

人口(H27国勢調査)

- 10人未満
- 10人以上20人未満
- 20人以上40人未満
- 40人以上60人未満
- 60人以上100人未満
- 100人以上

凡例

- 地域交通運行範囲
- 乗降ポイント
- 建築物
- バス停
- バス路線

時刻表

| 便 | 運行時刻 |
|---|-------------|
| 1 | 7:30~8:00 |
| 2 | 9:30~10:00 |
| 3 | 11:30~12:00 |
| 4 | 12:30~13:00 |
| 5 | 13:30~14:00 |
| 6 | 14:30~15:00 |
| 7 | 15:30~16:00 |

運賃

| 運賃 | 同一エリア内 | 隣接するエリア間 | 赤石エリア ⇄ 人來田エリア |
|------------|--------|----------|-------------------|
| 一般 | 200円 | 500円 | 1,000円 |
| 70歳以上・障害者等 | 100円 | 100円 | 200円 |

■利用イメージ

内の利用者自宅⇄指定の施設()間を移動



収支計画①(収入)

| 収入 | | | | | |
|------|--------------------------------|-------|-----------|-------------------------------|--|
| 項目 | | 運賃 | 利用人数 | 合計 | 備考 |
| 運賃収入 | 一般運賃(同一エリア内) | 200 | 12 | 2,400 | 移動実態調査アンケートより算出 1日あたり3.2人 うち70歳未満は0.8人/日 70歳以上は2.4人/日 1月あたり70人 うち70歳未満は18人/月 70歳以上は52人/月 |
| | 一般運賃(赤石、人来田エリア⇄茂庭エリア) | 500 | 96 | 48,000 | |
| | 一般運賃(赤石エリア⇄人来田エリア) | 1,000 | 0 | 0 | |
| | 70歳以上・障害者等運賃(同一エリア内) | 100 | 216 | 21,600 | |
| | 70歳以上・障害者等運賃(赤石、人来田エリア⇄茂庭エリア) | 100 | 96 | 9,600 | |
| | 70歳以上・障害者等運賃(赤石エリア⇄人来田エリア) | 200 | 0 | 0 | |
| | 元気乗り乗り割引への市補助(同一エリア内) | 100 | 216 | 21,600 | |
| | 元気乗り乗り割引への市補助(赤石、人来田エリア⇄茂庭エリア) | 400 | 96 | 38,400 | |
| | 元気乗り乗り割引への市補助(赤石エリア⇄人来田エリア) | 800 | 0 | 0 | |
| | 割引運賃に対するその他の収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 小計 | | | | 141,600 | …① |
| 補助金 | 地域交通乗り乗り事業に基づく運行経費の補助 | | 1,260,600 | | |
| 小計 | | | 1,260,600 | | |
| 補助金 | 地域交通乗り乗り事業に基づくその他経費の補助(広報啓発費) | | 300,000 | ※広報啓発費に対する市の補助(上限30万円で実費分) | |
| 補助金 | 地域交通乗り乗り事業に基づくその他経費の補助(停留所作成費) | | 20,000 | ※停留所作成費に対する市の補助(1基当たり7万円で実費分) | |
| 小計 | | | 320,000 | | |
| 合計 | | | 1,722,200 | | |

<参考>利用人数の見込み

令和2年度に実施した移動実態調査（生出地区に住民票を置く全世帯を対象）の結果をもとに利用人数を推計（算定）

「買い物」「通院」を目的とした移動で、移動手段を「タクシー」「家族等の送迎」と回答した方



転換率（他の移動手段→地域交通を利用）を10%（少なめ＝安全側）に設定
※秋保地区の試験運行Ⅰの転換率（実績）は、約15%



外出の頻度（例①：商業施設への買い物→地区内は週2回、地区外は週1回
例②：医療施設への通院 →地区内外ともに月1回）

利用人数の見込み

※年齢区分（70歳未満、70歳以上）、地域区分（町内会ごと）に算定することで、運賃区分に応じた利用人数（見込み）を算定

収支計画②(支出)

| 支出 | | | | | |
|------|------------|--------|------|-----------|--|
| 項目 | | 単価 | 数量 | 金額 | 備考 |
| 運行経費 | 運行委託料 通常便 | 4,100 | 342 | 1,402,200 | 運行事業見積価格×122日×7便×稼働率40% 移動実態調査アンケートを基に運行本数を想定 |
| | 運行委託料 追走便 | 4,100 | 0 | 0 | 運行事業見積価格 |
| 小計 | | | | 1,402,200 | …② |
| 初期費用 | ポスター作成費 | 2,000 | 50 | 100,000 | B3：片面、防水、50枚 |
| | リーフレット作成費 | 100 | 1000 | 100,000 | A3：両面、フルカラー、1000部 |
| | のぼり作成費 | 2,500 | 16 | 40,000 | 高さ180cm×幅60cm、16本（8町内会×2本） |
| | 車両マグネット作成費 | 10,000 | 6 | 60,000 | 縦35cm×横75cm、6枚（運行車両(予備含め2台)×前左右3か所) |
| | バス停ポスター作成費 | 4,000 | 2 | 8,000 | A3：片面、防水・シールタイプ、2枚 |
| | バス停盤面作成費 | 6,000 | 2 | 12,000 | 360Φ、防水、シールタイプ、2枚 |
| 小計 | | | | 320,000 | |
| 合計 | | | | 1,722,200 | |

| | | |
|----------------|-------|------|
| 収支率(運賃収入/運行経費) | 10.1% | …①/② |
|----------------|-------|------|

※目標収支率

試験運行 I ……5%

実証運行、本格運行 ……10%

<参考>運行本数の想定

市内でセミデマンド型の地域交通を運行している「新川地区」「坪沼地区」の稼働率を参考に運行本数を想定

※稼働率：予約を受けて実際に運行した便数÷全て運行した場合の便数

稼働率は40%（多め、安全側）に設定

※1 「新川地区」の令和3年度の稼働率（実績）は、約37%

※2 「坪沼地区」の令和3年度の稼働率（実績）は、約30%

運行本数の想定

事前協議の経過

8月16日 道路管理者(太白区道路課) 事前協議 支障なし

8月16日 交通管理者(宮城県警察本部交通規制課) 事前協議 支障なし

8月17日 宮城県タクシー協会 事前協議 支障なし

8月18日 国土交通省東北運輸局宮城運輸支局 事前協議 支障なし

8月22日 宮城交通株式会社 事前協議 支障なし

8月23日 仙台市交通局 事前協議 支障なし

1 生出地区の概要

2 生出地区交通検討会の検討経過

3 事業計画の概要

4 今後のスケジュール

仙台市地域公共交通会議における協議（本日）



合意

地域公共交通会議の会長による
「協議が調っていることの証明書」の交付

運行事業者（KM仙台タクシー株式会社）から
東北運輸局へ乗合運送許可申請書を提出



周知

生出地区交通検討会でチラシを作成
生出地区の全戸へ配布

運行開始（令和4年10月3日）